

一般質問発言通告書

発言順位	10 番
------	------

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和7年11月26日

三島市議会議員 堀江 和雄 様

三島市議会議員 10 番 河野 月江

質問事項 1	国民健康保険—すべての加入者の受療権を守りぬくことを求めて
具体的内容	令和5年6月9日にマイナンバー法が改正され、紙の保険証の廃止が決められたことに伴い、従来国民健康保険税の滞納者に発行されていた短期保険証も廃止されることとなった。また、旧国保法に置かれていた、1年以上の滞納者に「保険証」の返還を義務付ける規定もなくなった。従来の「10割負担」のペナルティが、今後は、マイナ保険証を使う人、資格確認書を使う人それぞれにどのように科せられていくのかを確認しつつ、厚労省発出の通知（令和6年9月20日、令和7年10月17日）に示される滞納者に寄り添った対応に、市はどう取り組んでいくのか伺う。
1	加入者におけるマイナ保険証の保有率、利用率
2	1年以上の滞納者を「特別療養費の支給」（全額一時負担・後日一部償還）に切り替える方法
3	「特別療養費の支給」に切り替えるまでの留意点と、切り替えるべきでない「特別な事情」
4	「特別療養費の支給」対象者から、“医療を必要とし、医療費の一時払いが困難である”旨の申し出が行われた場合に関する市の対応について
質問事項 2	三島駅南口東街区再開発事業について
具体的内容	本事業の工事は現在、駐車場棟の躯体工事がすすんでいる。この10月県に3度目の認可を受けた事業計画における資金計画は、工事費が238億円（当初計画より+67億円）、再開発補助金が103億円（当初計画より+19億円）、総事業費が287億円（当初計画より+78億円）となり、市の負担額は補助金34億円+立体駐車場取得額約9.6億円、計43.6億円となっている。新庁舎事業で議論されている事業費（100億円）の43%に匹敵する支出である。 一方、導入施設についてはいまだ詳細が明らかにされていない中、この7月、担当課から民間保育園長会に対し「再開発区域のB棟3階に40坪の保育園を開園し」「保育園と親和性の高い子育て関連の機能導入の検討が進められている」旨、説明があったと聞いている。 これらに関連して以下について伺う。
1	令和8年度は補助金総額の実に41%を支出する計画であるが、市の財政や、住民福祉向上のための他事業に与える影響について。
2	B棟3階フロアの所有と運用はどのような計画で進んでいるのか。
3	市内の事業所が運営する保育ステーションを整備する可能性は残されているのか。
質問事項 3	有機資材（堆肥）活用循環型農業で野菜園芸を支える酪農家への支援充実を
具体的内容	令和5年度の三島市内の農業産出額は約49億6千万円で、うち耕種（土地を耕し作物を栽培）は7割、畜産は3割となっている。畜産農家は、牛、豚、鶏等を飼育し食肉、牛乳、卵などを生産するとともに、副産物である家畜ふんを堆肥にして、耕種農業、とりわけ三島ではその8割の産出額を占める野菜（根菜・葉菜・果菜）園芸を支えている。今回は現在7つの経営体が営んでいる酪農について、支援の充実を求めて伺う。
1	第5次総合計画の農業施策における「畜産の振興」で、取り組みと実績はどうだったか。
2	畜産農家がつくる堆肥の市内での需要状況はどうか。
3	市内において酪農家が果たしている役割をどうとらえているか。
4	物価高騰のもと餌、資機材、運搬機などの価格も高騰しているが、市独自の支援策を具体化できないか。
5	酪農家の後継者の状況、理由、対策について。